

目標達成計画

作成日: 平成24年3月2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	〈食事を楽しむための支援〉 食事のメニューがバリエーション化しているのに、工夫が必要	行事以外でも食事が楽しめるようバリエーションを考へて工夫し、利用者へ対応していく。	<ul style="list-style-type: none"> 利用者へ希望等調査可(3月末) 選定メニューの作成と導入(4月) 	3ヶ月
2	33	〈重度化や終末期に向けた方針の共有支援〉 体制は整っているものの、実際にかかわることで対応が難しく、看取りや急病時の対応に不安を感じている。	スタッフが自信をもって重度化に対応できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 看取りの研修等の実施(6月) 勉強会を実施(6月の研修は2回) 	3ヶ月
3	48	〈役割り、楽しみ等の支援〉 退却の心とエネルギーを減らすこと、本人の楽しみ等を大切にすることがある。	役割等を明確にし、退却意欲を高め生活にメリハリがつけられるよう支援できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 掲示板などの活用を促す(4月) 生活歴の再確認(3月末) 	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。